

# 第 2 2 期

自 平成24年 4月 1日

至 平成25年 3月31日

## 営 業 報 告 書



株式会社

山梨食肉流通センター

山梨県笛吹市石和町唐柏 1028 番地

## 経営理念

- ・食肉の流通拠点として社会に貢献するため、顧客満足度の向上に努める
- ・社会の変化に対応し、常に改革・進歩を目指した経営姿勢を貫く
- ・誠実さと礼節を貴ぶ人材を育成するとともに、社員の生活安定を図る

# 報 告 書

第22期営業報告書、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動  
計算書及び個別注記表について別紙のとおり報告します。

平成25年 6月 21日

株式会社 山梨食肉流通センター

代表取締役 貴志和男

常務取締役 山里直志

常務取締役 松林修

常務取締役 岩野秀夫

取締役 堀井幸憲

取締役 滝花論

取締役 桜井和巳

取締役 小野光明

# 営業報告書

自 平成24年 4月 1日  
至 平成25年 3月31日

## 1 営業概要

### (1) 情勢

#### 【景気動向】

平成24年度（以下「当年度」）当初は、震災復興需要の本格化や、エコカー補助金制度の効果を背景に、景気は穏やかな回復傾向を示しました。しかし、夏場以降は、ギリシャ、イタリア等の金融危機を起因とする欧州経済の停滞に加えて、中国の景気にも陰りが見られるなかで、国内景気も減速を余儀なくされました。

年度末にかけて、新政権の大胆な金融緩和方針のかけ声に、証券取引の活況が始まり、3月には各種景気指標の改善が見られました。しかし、実体経済の成長を伴わない証券取引の活況は、底の浅さを早晚露呈することとなりました。

このような景気動向のもとで、個人消費の推移を総合消費指数（2人以上世帯）で見ると、年度初めと年度末に高く、夏から年末にかけて低い数値を示しました。なお、今年4月にはこの指数はじめ多くの経済指標が低下しており、今年度の一本調子での景気回復には難しい面も出てきました。

#### 【食肉の生産・流通の概要】（全国）

牛肉 当年度の国内に於ける生産は、引き続き肉専用種が増加したことに加え、乳用種が5年ぶりに増加したことにより、前年度比1.7%増加しましたが、輸入量は現地価格の上昇により2.0%減少したことにより、出回り量は1.9%減少しました。

当年の家計消費の金額は0.12%とわずかに減少し、消費量も0.3%減少し、昨年度の大幅な減少を回復することはできませんでした。

牛枝肉の卸売り価格は、前年夏以降の大幅な下落からの回復傾向は11月以降にずれこみ、年度通算ではA5が対前年比106.5%、A3が120.1%となり、交雑種ではB3で110.4%、B2で119.7%と下位等級ほど価格が大きく回復しました。

豚肉 当年度の豚肉の生産は、前年8月以降の増加傾向を引き継ぎ対前年比1.4%増加し、輸入は税関において輸入審査を厳格に行ったことなどにより5.4%減少し、出回り量は0.8%減少しました。

家計消費については、金額は前年比4.0%減少し、消費量も1.3%減少しました。

豚枝肉の卸売価格（東京）は昨年に引き続き、「上」が前年を2.3%下回り、「中」も4.9%下回りました。これは、消費が減少する一方、国内生産頭数が増加したことが要因として考えられます。

【肉畜経営の概況】（全国）

前年7月以降、セシウム汚染された牛肉が市場に出回ったことや、ユッケによる食中毒事件により牛肉の卸売価格が大暴落し、当年10月まで長期にわたり市況が低迷しました。11月には一部で価格の回復が見られましたが、この状況を受けて、肉専用種が12月、2月、3月を除く9ヶ月間、販売価格が生産費を下回ったことから、肥育経営安定特別対策事業の肥育牛補てん金が交付され、交雑種、乳用種は当年全期間を通じて肥育牛補てん金が交付されました。

24年度の肉用牛肥育経営は、消費減退を背景とした低価格と飼料価格の高止まりによる影響を大きく受け、苦しい経営を余儀なくされました。

養豚経営については、前年8月以降の出荷頭数の増加傾向が続き、生産頭数は前年をうわまわりました。

卸売価格は引き続き前年度を下回る販売価格で推移し、全期間を通じて生産コストとされている460円/kgを下回って推移し、特に全国平均価格は第3四半期が390円/kg、第4四半期391円/kgと大きく下落しました。

肉用牛肥育経営および養豚経営は、共に販売価格低迷と穀物価格高騰に伴う飼料価格の上昇傾向などにより、年度を通じて極めて厳しい経営を余儀なくされました。

【食肉卸売市場の取引価格】（山梨：年度平均）（単位：税込み円/kg）

畜種	牛枝肉			豚枝肉	
	A5	A3	B2	上	中
平成23年度	2,011	1,332	899	464	429
平成24年度	2,002	1,475	1,041	450	415
参考（東京）	1,999	1,539	1,001	445	401

注：東京の牛枝肉は去勢

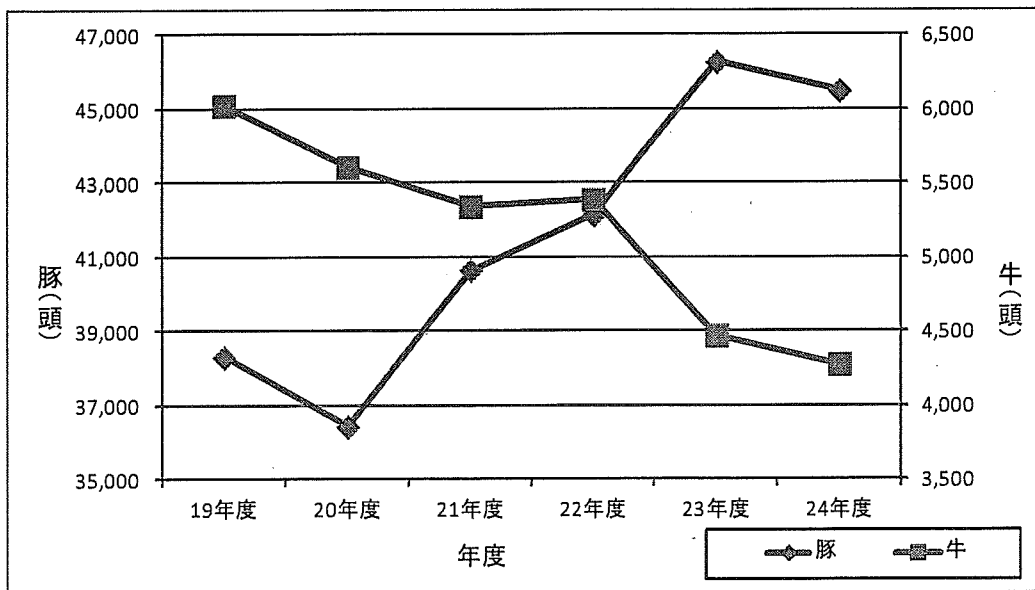
【牛・豚の集荷状況】

牛の集荷 前年度に安愚楽牧場の廃業を主な要因として、集荷頭数が大幅に減少しましたが、当年度もセシウム汚染の影響を強く受けた東日本の卸売市場と、影響が軽微であった西日本の市場間に於ける価格差によって、西日本へ出荷をシフトする傾向がみられ、前年度につづき減少しました。

豚の集荷 前年度は、東日本大震災に伴う食肉流通の混乱により、被災地から豚の出荷を受け入れたが、当年度はその部分の集荷が途絶えたこと等を要因として約800頭の減少となりました。

【 牛・豚の集荷状況 】

集荷実績		単位:頭数				
	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度
牛	6,025	5,608	5,342	5,388	4,469	4,277
豚	38,302	36,430	40,642	42,125	46,269	45,487



## (2) 業績の概要

当年度は、平成22年度からの3年間を計画期間とする中期経営計画（三つの信頼プラン）の最終年度に当たり、「商品に対する信頼」「財務体質に対する信頼」「人間に対する信頼」の向上をめざして、前年度同様、経営理念の浸透、HACCP方式の衛生管理の推進、コンプライアンスの徹底などに取り組むとともに、9月にキックオフしたISO22000認証取得に向けた全社一丸となった取り組みを始めました。

当年度の経営戦略として加工業務の拡充を梃子とした販売強化に取り組みましたが、牛肉、豚肉の消費低迷に起因する市況の悪化などにより、必達目標3000万円の当期純利益を達成することができませんでした。

一方、当年度は対タイ国牛肉輸出施設選定が実現し、すでに選定されているマカオへの牛肉、香港への豚肉の輸出施設としての機能を併せて、営業拡大の基礎作りを行いました。

## (3) 主要事業の概要

### 1) 卸売市場の運営

豚の上場頭数は26,759頭で前年度より1,675頭(5.9%)減少し、上場手数料は、前年度比8.2%減少しました。

牛の上場頭数は4,108頭で前年度より120頭(2.8%)減少しましたが、年度終盤に於ける市場価格の回復などにより上場手数料は前年度比6.7%増加しました。

豚と牛の上場手数料の合計では、前年度を1,755千円(1.8%)上回る97,453千円となりました。

### 2) と場使用料及びと畜解体料

豚の取扱頭数は45,487頭で前年度より782(1.7%)頭減少し、と畜解体料収入は前年度より1,427千円(2.0%)減少し、69,737千円となりました。

牛の取扱頭数は4,277頭で前年度より192頭(4.3%)減少し、と畜解体料収入は前年度より1,235千円(4.6%)減少し、25,883千円となりました。

豚、牛、馬、羊合計のと畜解体料収入は、馬と畜頭数の増加により、前年度より1,303千円(1.3%)増加し、103,611千円となりました。

### 3) 買付販売

- 豚枝肉・生体の販売益については、県外の銘柄豚の取扱頭数の増加などにより、前年度を29.2%上回る12,631千円となりました。
- 牛枝肉については、牛枝肉市場における買い支えなどから、293千円の赤字となりました。

- ・ 部分肉等については、取扱量、取扱高が増加したにも拘わらず、消費不振に伴う取引条件の悪化から、販売益は7.3%減の44,126千円でありました。
- ・ 内臓については、豚の頭数が増加したことにより取扱量が2.6%増加しましたが、販売益は1.2%減の8,7224千円でありました。内臓販売益減少の要因は牛の処理頭数の減少に伴い牛内臓の取扱量が減少したこととあります。

この結果、買付販売全体の販売益は前年を1,310千円(0.9%)下回る143,688千円となりました。

#### 4) 枝肉加工

加工頭数は、前年度比で豚が1.1%増加、牛も18.7%増加し、収益は合計で4,526千円(5.1%)増加の93,006千円でありました。

加工収益増加の要因は、加工部門を社内化したことによる能力アップと加工需要の拡大ということが出来ます。



平成24年度営業実績

株式会社 山梨食肉流通センター

区分		頭数			取扱高 (千円;税抜)			手数料 (千円;税抜)			
		24年度	23年度	前年比	24年度	23年度	前年比	24年度	23年度	前年比	
上場 手数料	豚	26,759	28,434	94.1%	817,466	890,883	91.8%	28,599	31,167	91.8%	
	牛	4,108	4,228	97.2%	1,967,310	1,843,791	106.7%	68,854	64,531	106.7%	
	馬	0	0		0	0		0	0		
	小計	30,867	32,662	94.5%	2,784,776	2,734,674	101.8%	97,453	95,698	101.8%	
と場 使用料 及び 畜 解体料	豚	上場	26,431	26,138	101.1%	39,021	38,642	101.0%	39,021	38,642	101.0%
		一般	19,056	20,131	94.7%	30,716	32,522	94.4%	30,716	32,522	94.4%
		計	45,487	46,269	98.3%	69,737	71,164	98.0%	69,737	71,164	98.0%
	牛	上場	4,136	4,262	97.0%	24,743	25,450	97.2%	24,743	25,450	97.2%
		一般	141	207	68.1%	1,140	1,668	68.3%	1,140	1,668	68.3%
		計	4,277	4,469	95.7%	25,883	27,118	95.4%	25,883	27,118	95.4%
	馬	上場	0	0		0	0		0	0	
		一般	950	478	198.7%	7,980	4,015	198.8%	7,980	4,015	198.8%
		計	950	478	198.7%	7,980	4,015	198.8%	7,980	4,015	198.8%
	縹山羊	18	19	94.7%	11	11	100.0%	11	11	100.0%	
	小計	50,732	51,235	99.0%	103,611	102,308	101.3%	103,611	102,308	101.3%	
	内臓 処理料 (一般)	豚	4,304	1,020	422.0%	3,204	950	337.3%	3,204	950	337.3%
牛		14	2	700.0%	15	2	750.0%	15	2	750.0%	
馬		1,472	485	303.5%	1,798	761	236.3%	1,798	761	236.3%	
その他		9	19	47.4%	7	15	46.7%	7	15	46.7%	
小計		5,799	1,526	380.0%	5,024	1,728	290.7%	5,024	1,728	290.7%	
買付 販売	豚枝肉・生体	9,310	11,407	81.6%	305,420	375,346	81.4%	12,631	9,777	129.2%	
	牛枝肉	569	531	107.3%	169,806	164,779	103.1%	-293	-615		
	部分肉等t	936	881	106.3%	584,733	530,296	110.3%	44,126	47,582	92.7%	
	内臓 t	2,273	2,215	102.6%	165,906	179,620	92.4%	87,224	88,254	98.8%	
	小計				1,225,865	1,250,041	98.1%	143,688	144,998	99.1%	
枝肉 加工	豚	26,820	26,535	101.1%	68,883	67,751	101.7%	68,883	67,751	101.7%	
	牛	818	689	118.7%	23,216	20,113	115.4%	23,216	20,113	115.4%	
	馬	49	34	146.3%	907	616	147.2%	907	616	147.2%	
	その他				0	0		0	0		
	小計	27,686	27,257	101.6%	93,006	88,480	105.1%	93,006	88,480	105.1%	
冷蔵庫 保管料	上場豚	2,166	3,388	63.9%	217	341	63.6%	217	341	63.6%	
	上場牛	4,108	4,266	96.3%	1,111	1,153	96.4%	1,111	1,153	96.4%	
	上場馬	11	0		6	0		6	0		
	一般物	1,321	7,843	16.8%	693	1,095	63.3%	693	1,095	63.3%	
	小計	7,606	15,497	49.1%	2,027	2,589	78.3%	2,027	2,589	78.3%	
合計				4,214,309	4,179,820	100.8%	444,809	435,801	102.1%		

## 2 株主総会および取締役会

(1) 定時株主総会 平成24年 6月 5日開催

総会日現在株主総数		4 名
出席株主数	実際に出席した株主	1 名
	代理議決	3 名
	計	4 名

議事及び議決事項

- 第1号議案 第21期営業報告承認の件 (原案承認可決)
- 第2号議案 第21期決算報告（貸借対照表、損益計算書、  
個別注記表、株主資本等変動計算書）承認の件 (原案承認可決)
- 第3号議案 任期満了に伴う取締役選任及び監査役の補欠選任の件  
別紙取締役選任及び監査役補欠選任案 (原案承認可決)
- 第4号議案 第22期役員報酬決定の件 (原案承認可決)
- 第5号議案 借入金限度額決定の件 (原案承認可決)

(2) 臨時株主総会 平成24年 4月 2日開催

総会日現在株主総数		4 名
出席株主数	実際に出席した株主	1 名
	代理議決	3 名
	計	4 名

議事及び議決事項

- 第1号議案 役員選任の件 (原案承認可決)

臨時株主総会 平成24年 11月 5日開催

総会日現在株主総数		4 名
出席株主数	実際に出席した株主	1 名
	代理議決	3 名
	計	4 名

議事及び議決事項

- 第1号議案 取締役選任の件 (原案承認可決)

(3) 取締役会議決事項及び役員会協議事項

開催年月日	議決事項
平成24年4月2日 臨時株主総会	1) 役員選任の件
平成24年4月2日 第1回 取締役会	1) 役付取締役の選任について 2) 取締役の順序について
平成24年5月25日 監査会	1) 第21期 営業状況及び決算監査
平成24年6月5日 第2回 取締役会	1) 第21回定時株主総会の開催について 2) 第21回定時株主総会提出議題について 1. 第21期営業報告承認の件 2. 第21期決算報告の承認の件 3. 任期満了に伴う取締役選任及び退任に伴う 監査役選任の件 4. 第22期役員報酬決定の件 5. 借入金限度額決定の件 3) 組織改編について
平成24年6月5日 第3回 取締役会	1) 役付取締役及び代表取締役の選任について 2) 取締役の順序について
平成24年11月5日 第4回 取締役会	1) 臨時株主総会の開催について 2) 平成24年度上期営業成績について 3) 執行役員の選任について 4) 給与規定の改定について
平成24年11月5日 第5回 取締役会	1) 役付取締役の選任について
平成25年2月8日 第6回 取締役会	1) 平成25年1月までの営業成績について 2) 第3次中期経営計画について 3) 平成25年度の事業計画について
平成25年3月29日 第7回 取締役会	1) 臨時株主総会の開催について 2) 臨時株主総会提出議題について 3) 就業規則の改定について

3 株 主

平成25年 3月31日現在

株 主 名	株 数	金 額
山 梨 県 知 事 横内 正明	3,000	15,000 万円
農畜産業振興機構理事長 佐藤 純二	2,400	12,000 万円
全農経営管理委員会会長 中野 吉實	1,500	7,500 万円
山梨県食肉業界代表 堀井 幸憲	1,500	7,500 万円
計	8,400	42,000 万円

4 役 員

(1) 役員の変動

区 分	期 首	増 減		期 末
		期中就任	期中退任	
取締役(常勤)	1	1	1	1
取締役(非常勤)	7	8	8	7
監査役	3	1	1	3
計	11	10	10	11

(2) 取締役および監査役

(平成25年 3月31日現在)

役 名	氏 名	備 考
代表取締役	貴志和男	山梨県職員OB(元農政部畜産課長)
常務取締役	加藤 啓	山梨県農政部長
常務取締役	松林 修	全農山梨県本部副本部長
常務取締役	岩野秀夫	株式会社岩野社長
取 締 役	堀井幸憲	甲府畜産株式会社取締役
取 締 役	滝花 諭	全農山梨県本部管理部長
取 締 役	桜井和巳	山梨県農政部畜産課長
取 締 役	西野 孝	山梨県農政部果樹食品流通課長
監 査 役	山本一之	全農山梨県本部生活農畜産部長
監 査 役	渡邊重也	株式会社渡邊畜産社長
監 査 役	磯部芳彦	磯部公認会計士事務所所長

5 社員

区分		期首職員数			期中増加			期中減少			期末職員数		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
総務部	正社員	1	2	3	1		1	0	0	0	2	2	4
	嘱託	1	0	1			0			0	1	0	1
	パート	1	2	3			0			0	1	2	3
	計	3	4	7	1	0	1	0	0	0	4	4	8
経営企画室	正社員	0	2	2			0		1	1	0	1	1
	嘱託	0	0	0			0			0	0	0	0
	パート	1	1	2			0			0	1	1	2
	計	1	3	4	0	0	0	0	1	1	1	2	3
営業部	正社員	10	1	11			0			0	10	1	11
	嘱託	0	0	0			0			0	0	0	0
	パート	2	0	2		1	1			0	2	1	3
	計	12	1	13	0	1	1	0	0	0	12	2	14
業務部	正社員	15	1	16	2	1	3	2		2	15	2	17
	嘱託	2	0	2	1		1			0	3	0	3
	パート	5	1	6	2	1	3	3	1	3	4	1	5
	計	22	2	24	5	1	7	4	1	5	22	3	25
加工部	正社員	9	1	10		1	1			0	9	2	11
	嘱託	0	0	0			0			0	0	0	0
	パート	1	0	1			0			0	1	0	1
	計	10	1	11	0	1	1	0	0	1	10	2	12
合計	正社員	35	7	42	3	2	5	2	1	3	36	8	44
	嘱託	3	0	3	1	0	1	0	0	0	4	0	4
	パート	10	4	14	2	2	4	3	1	4	9	5	14
	計	48	11	59	6	3	10	4	2	7	49	13	62

(参考)

平成24年度 肉牛の共進会(共励会)及び市場の開催

開催月日	市場	行事	頭数
平成24年 4月 5日	第1回肉牛枝肉市場		71 頭
平成24年 4月 12日	第2回肉牛枝肉市場	甲州牛出荷組合研究会	74 頭
平成24年 4月 19日	第3回肉牛枝肉市場		76 頭
平成24年 4月 26日	第4回肉牛枝肉市場		77 頭
平成24年 5月 10日	第5回肉牛枝肉市場		82 頭
平成24年 5月 17日	第6回肉牛枝肉市場	信州和牛出荷組合研究会	90 頭
平成24年 5月 24日	第7回肉牛枝肉市場		67 頭
平成24年 5月 31日	第8回肉牛枝肉市場		68 頭
平成24年 6月 7日	第9回肉牛枝肉市場		65 頭
平成24年 6月 14日	第10回肉牛枝肉市場		55 頭
平成24年 6月 21日	第11回肉牛枝肉市場		50 頭
平成24年 6月 28日	第12回肉牛枝肉市場		61 頭
平成24年 7月 5日	第13回肉牛枝肉市場	第1回センター主催共励会	79 頭
平成24年 7月 12日	第14回肉牛枝肉市場		65 頭
平成24年 7月 19日	第15回肉牛枝肉市場		72 頭
平成24年 7月 26日	第16回肉牛枝肉市場		75 頭
平成24年 8月 2日	第17回肉牛枝肉市場	山梨県肉畜鶏卵共進会	94 頭
平成24年 8月 9日	第18回肉牛枝肉市場		68 頭
平成24年 8月 23日	第19回肉牛枝肉市場		78 頭
平成24年 8月 30日	第20回肉牛枝肉市場		62 頭
平成24年 9月 6日	第21回肉牛枝肉市場	信州和牛出荷組合研究会	79 頭
平成24年 9月 13日	第22回肉牛枝肉市場		61 頭
平成24年 9月 20日	第23回肉牛枝肉市場		45 頭
平成24年 9月 27日	第24回肉牛枝肉市場		74 頭
平成24年 10月 4日	第25回肉牛枝肉市場	甲州牛出荷組合研究会	65 頭
平成24年 10月 11日	第26回肉牛枝肉市場		62 頭
平成24年 10月 18日	第27回肉牛枝肉市場		59 頭
平成24年 10月 25日	第28回肉牛枝肉市場		55 頭
平成24年 11月 1日	第29回肉牛枝肉市場		68 頭
平成24年 11月 8日	第30回肉牛枝肉市場		67 頭
平成24年 11月 15日	第31回肉牛枝肉市場		91 頭
平成24年 11月 22日	第32回肉牛枝肉市場		94 頭
平成24年 11月 29日	第33回肉牛枝肉市場	第2回センター主催共励会	115 頭
平成24年 12月 6日	第34回肉牛枝肉市場	信州和牛出荷組合共励会	117 頭
平成24年 12月 13日	第35回肉牛枝肉市場	JA 梨北農協共進会	118 頭
平成24年 12月 20日	第36回肉牛枝肉市場		88 頭
平成25年 1月 10日	第37回肉牛枝肉市場		87 頭
平成25年 1月 17日	第38回肉牛枝肉市場		80 頭
平成25年 1月 24日	第39回肉牛枝肉市場		87 頭
平成25年 1月 31日	第40回肉牛枝肉市場		69 頭
平成25年 2月 7日	第41回肉牛枝肉市場		72 頭
平成25年 2月 14日	第42回肉牛枝肉市場	甲州牛出荷組合研究会	71 頭
平成25年 2月 21日	第43回肉牛枝肉市場		65 頭
平成25年 2月 28日	第44回肉牛枝肉市場		68 頭
平成25年 3月 7日	第45回肉牛枝肉市場		81 頭
平成25年 3月 14日	第46回肉牛枝肉市場	第3回センター主催共励会	102 頭
平成25年 3月 21日	第47回肉牛枝肉市場		66 頭
平成25年 3月 28日	第48回肉牛枝肉市場		64 頭
計			3,599 頭



# 財 産 目 録

平成25年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	404,498,202	流動負債	107,585,150
現金預金	177,760,979	受託販売未払金	47,971,022
受取手形	14,889,833	買付販売未払金	26,116,730
受託販売未収金	99,447,962	未払金	17,825,768
買付販売未収金	78,059,730	預り金	125,480
未収入金	6,465,410	未払費用	3,349,507
未収金	2,081,723	仮受金	20,143
立替金	1,122,820	賞与引当金	8,965,500
仮払金	50,210	未払消費税	695,800
在庫商品	30,665,618	未払法人税等	2,515,200
貯蔵品(証紙)	634,830		
貸倒引当金	△ 6,680,913		
固定資産	255,285,873	固定負債	366,274,397
有形固定資産	204,674,963	長期借入金	78,114,927
建物	45,843,693	施設整備長期借入金	168,084,900
建物付属設備	39,417,709	退職給付引当金	8,612,127
構築物	6,517,171	長期リース債務	22,919,062
機械装置	89,406,282	預り保証金	43,300,000
車輛運搬具	309,554	預り保証証券等	45,243,381
工具器具備品	2,638,666		
リース資産	20,541,888		
無形固定資産	1,328,728		
電話加入権	154,000		
ソフト開発費	1,174,728		
投資	49,282,182		
差入保証金	140,000		
出資金	5,000		
長期貸付金	3,893,801		
長期預り証券等	45,243,381	負債合計	473,859,547
資産合計	659,784,075	差引正味財産	185,924,528



# 固定資産明細表

平成25年3月31日  
(単位:円)

資産の種類		期首簿価	当期増加額	当期減少額	償却前簿価	当期償却額	期末簿価
有形 固定 資産	建物	65,245,506	735,191	19,648,036	46,332,661	488,968	45,843,693
	建物付属設備	57,406,968	661,500	18,164,930	39,903,538	485,829	39,417,709
	構築物	8,903,959	154,000	2,239,468	6,818,491	301,320	6,517,171
	機械装置	119,909,281	3,273,000	32,732,583	90,449,698	1,043,416	89,406,282
	車輛運搬具	292,246	164,200	72,640	383,806	74,252	309,554
	工具器具備品	3,175,586	659,600	389,343	3,445,843	807,177	2,638,666
	リース資産		22,669,952		22,669,952	2,128,064	20,541,888
	計	254,933,546	28,317,443	73,247,000	210,003,989	5,329,026	204,674,963

無形 固定 資産	電話加入権	154,000	0	0	154,000	0	154,000
	ソフト開発費	2,444,662	0	0	2,444,662	1,269,934	1,174,728
	計	2,598,662	0	0	2,598,662	1,269,934	1,328,728

投資 等	差入保証金	140,000	0	0	140,000	0	140,000
	出資金	5,000	0	0	5,000	0	5,000
	貸付金	1,100,000	5,130,000	2,336,199	3,893,801	0	3,893,801
	長期預り証券等	45,243,381	0	0	45,243,381	0	45,243,381
	計	46,488,381	5,130,000	2,336,199	49,282,182	0	49,282,182

固定資産合計		304,020,589	33,447,443	75,583,199	261,884,833	6,598,960	255,285,873
--------	--	-------------	------------	------------	-------------	-----------	-------------

## 損益計算書

自：平成24年4月1日

至：平成25年3月31日

(単位:円)

科 目	金 額	
売上高		
買付商品売上高	1,225,865,332	
受託販売手数料	97,452,657	
と畜場使用料	47,348,696	
と畜解体料	56,261,800	
冷蔵保管料	2,026,903	
内臓処理料	5,024,160	
枝肉加工収入	93,005,622	
集配料	13,338,819	
受取使用料	0	
営業雑収入	6,648,111	
受託事業収入	1,684,259	1,548,656,359
売上原価		
買付商品期首棚卸高	18,115,125	
買付商品仕入高	1,094,727,878	
買付商品期末棚卸高	30,665,618	1,082,177,385
営 業 収 益		466,478,974
営業費用及び一般管理費		
営業費用及び一般管理費	460,820,759	460,820,759
営 業 利 益		5,658,215
営業外収益		
受取利息	419,544	
受取配当金	5,000	
雑収入	8,321,158	8,745,702
営業外費用		
支払利息	2,648,321	
他営業外費用	128,127	2,776,448
経 常 利 益		11,627,469
特別利益		
受入補助金	78,406,460	78,406,460
特別損失		
固定資産圧縮損	73,247,000	
資産処分損	0	
長期借入金利息	4,505,760	77,752,760
税引前当期純利益		12,281,169
法人税及び住民税		1,597,200
当 期 純 利 益		10,683,969

### 営業費用及び一般管理費の内訳

自：平成24年4月1日

至：平成25年3月31日

(単位:円)

科 目	金 額	備 考
1 役員報酬	3,950,800	
2 給与	167,944,265	
3 雑給与	0	
4 賞与及び賞与引当金	37,110,526	
5 退職給付引当金繰入損	9,880,512	
6 法定福利費	34,206,415	
7 福利厚生費	2,396,756	
8 旅費交通費	8,833,724	
9 研修費	320,590	
10 消耗品費	12,497,835	
11 電算事務費	971,500	
12 通信費	1,624,105	
13 図書新聞費	244,700	
14 会議費	17,143	
15 交際接待費	0	
16 慶弔費	432,277	
17 広告宣伝費	120,000	
18 支払手数料	5,286,261	
19 諸税公課	6,252,504	
20 会費分担金	1,014,541	
21 出荷奨励費	25,778,402	
22 集荷推進費	1,388,288	
23 販売推進費	3,646,271	
24 集配費	25,552,410	
25 車輛維持費	6,313,032	
26 枝肉加工費	45,400	
27 包装資材費	17,493,170	
28 保険料	5,615,078	
29 修繕費	7,510,080	
30 環境衛生費	2,797,947	
31 汚水処理管理費	600,000	
32 水道光熱費	48,878,563	
33 賃借料	4,631,300	
34 リース料	3,842,473	
35 減価償却費	6,598,960	
36 会計基準変更時差異償却	6,000,000	
37 貸倒引当金繰入	883,000	
38 不良品	603,438	
39 寄付金	45,000	
40 雑 費	1,892,575	
合 計	460,820,759	

## 株主資本等変動計算書

自：平成24年4月1日  
至：平成25年3月31日

(単位:円)

	株主資本			純資産合計
	資本金	利益剰余金 他利益剰余金	株主資本合計	
前期末残高	420,000,000	△ 244,759,441	175,240,559	175,240,559
当期変動額				
当期純利益	0	10,683,969	10,683,969	10,683,969
当期変動額合計	0	10,683,969	10,683,969	10,683,969
当期末残高	420,000,000	△ 234,075,472	185,924,528	185,924,528

## 株主資本等変動計算書 (内訳)

自：平成24年4月1日  
至：平成25年3月31日

(単位:円)

	利益剰余金の内訳	
	繰越利益剰余金	利益剰余金合計
前期末残高	△ 244,759,441	△ 244,759,441
当期変動額		
当期純利益	10,683,969	10,683,969
当期変動額合計	10,683,969	10,683,969
当期末残高	△ 234,075,472	△ 234,075,472

# 個 別 注 記 表

株式会社 山梨食肉流通センター

自 平成 24 年 4 月 1 日  
至 平成 25 年 3 月 31 日

## 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### ○棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品貯蔵品:原則的には個別法による原価法で評価

### ○固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

建物は定額法、リース資産はリース期間定額法、その他は定率法

### ○引当金の計上基準

貸倒引当金:債権の貸倒損失に備えるため、貸倒懸念債権について個別に評価し計上している。

賞与引当金:従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期負担分を計上している。

退職給付引当金:従業員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく自己都合による当期末要支給額(企業年金保険の支給額を除く)から会計基準変更時差異未償却残高を除いた額を計上している。

○収益及び費用の計上基準:発生主義により計上している。

○消費税の会計処理:税抜き方式で計上している

## 2. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度末日における発行済株式の数 8,400 株

当事業年度末日における自己株式の数 0 株

## 3. 重要な後発事象に関する注記

会計基準変更時差異の償却	当期末 未償却残高	42,253,360円
--------------	-----------	-------------

# 監査報告書

私ども監査役は、平成24年4月1日から平成25年3月31日までの第22期営業年度における、取締役の職務の執行を監査いたしました。その結果につき以下のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法の概要

監査役は、取締役会およびその他の重要な会議に出席するほか、取締役等から営業の報告を聞き、重要な決裁書類等を閲覧し実査・証憑突合・照合等を行い、会計帳簿及び計算書類等につき検討を加えました。

## 2 監査の結果

- 1) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、貸借対照表および損益計算書の記載と合致しているものと認めます。
- 2) 貸借対照表、損益計算書及び個別注記表は、法令および定款に従い、会社の財産および損益の状況を正しく示しているものと認めます。
- 3) 営業報告書は、法令および定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- 4) 株主資本等変動計算書は、法令および定款に適合し、かつ、会社の財産の状況その他の事情に照らし、指摘する事項は認められません。
- 5) 取締役の職務遂行に関する不正の行為、または、法令もしくは定款に違反する重大な事実はありません。
- 6) 経営改善の基本として、販売管理・購買管理に関する内部統制の強化とコンプライアンスの体制整備への取り組みをさらに強化することが望まれます。
- 7) 債権保全のための与信管理を今後も体系的に実施していくことが望まれます。
- 8) 第3期中期経営計画の必達目標達成に向けて、ISO22000 認証取得により確保される食の安全を背景とした販売力強化や、コスト削減により、更なる経営改善に取り組むことが望まれます。

平成25年 6月 12日

株式会社 山梨食肉流通センター

監査役

山本 一之



監査役

渡邊 重也



監査役

磯部 芳彦



